

平成26年12月14日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙
(愛知県第13区)

選挙公報

愛知県選挙管理委員会

目指すは、生活大国。今こそ「日本のデンマーク」

大西

企業だけでなく、
中小企業や
働く人たちに優しい政治

- 「残業代ゼロより過労死ゼロ」労働者保護ルールを改善を阻止し、働くことを軸とする安心社会を実現。
- 大企業や一部の富裕層だけが潤い格差が拡大する社会ではなく、厚く、豊かな中間層の再生を図る。

三河から
ニッポンを元気に

- 空洞化を食い止め、日本のモノづくりと雇用を守る。2020年代初期の技能五輪世界大会を愛知県に誘致。
- 地域主権の流れを加速。碧海5市を中心とした西三河地域に予算と権限を併せ持つ政令市を創ることを検討。

健介

全で信頼できる
政治を目指して

- 政治とカネの問題に終止符を打ち、世襲政治を打破する。
- 身をきる改革、国会議員定数削減と一票の格差是正。(民主党は小選挙区30、比例50の80削減を提案)

護・医療・年金・
子育ての充実、
消費税は社会保障に充てる

- 年金の最低保証機能の強化、認知症対策の充実、介護職の待遇改善により、介護離職をなくす。
- 子育てで支援に消費税財源1億円以上を確保。日本版ネウボラを推進。

おおにし健介プロフィール

- 転勤族だった保険会社のサラリーマンの家庭に育つ。地盤・看板・親なしの状態です。7年前に愛知13区での政治活動を開始。
- 国会議員、外交官、国会議員政策秘書を経験した実力派。在米大使館時代に同時多発テロに遭遇、馬淵澄夫代表議士の政策秘書時代に前副総務長官の追及に取り組んだ。
- 同僚議員からは「オニケン」の愛称で呼ばれている。
- 43歳、妻と5歳、0歳の2人の息子の4人家族。

比例代表は民主党へ
The Democratic Party of Japan
民主党



民主党公認
おおにし健介
43歳

戦争する国づくり 原発再稼働狙う 安倍政権の暴走ストップ

日本共産党をのぼせば政治は動く

ブラック企業規制に国を動かす

参議院の議席増で議案提案権を得た日本共産党は、直後の国会で「ブラック企業規制法案」を提出。厚労省がブラック企業の重点監督と悪質企業名公表の通達を出しました。

秘密保護法廃止法案を提出

12月10日の施行を前に「廃止法案」を提出。国民とともに廃止するために力を尽くします。

企業団体献金禁止、政党助成金廃止を

支持政党にかかわらず税金を山分けする政党助成金は政治を腐らせています。日本共産党は企業・団体献金も政党助成金も受け取らない清廉な党として厳しく腐敗を追及しています。

消費税に頼らない別の道へ転換を 消費税10%は先送り実施でなくキッパリ中止を

消費税に頼らなくても社会保障充実と財政再建は可能です――

- ①富裕層と大企業に応分の負担を求める
- ②大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で増収を増やす

格差拡大の暴走をストップ

くらし第一で経済たてなおす

- ①ブラック企業根絶。人間らしく働ける雇用のルール、正社員が当たり前の働き方に
- ②医療・介護・年金など、社会保障を充実。特養や保育の待機解消を
- ③TPP撤退、農業と中小企業の振興を

日本共産党の改革の提案はホームページをご覧ください <http://www.jcp.or.jp/>

戦争する国づくり許さない

- ①集団的自衛権の閣議決定の撤回を
- ②憲法9条を生かした外交戦略を

原発再稼働ストップ

稼働原発ゼロはすでに1年2か月です。このまま廃炉に

沖縄の新基地建設は中止を

基地のない平和で豊かな沖縄を

中小企業と働く人の利益を守って26年

この総選挙は、くらしも平和もこわす安倍暴走をストップし政治を変える絶好のチャンスです。

私は刈谷民主商工会の職員として中小企業支援にとりくんできました。業者を苦しめる消費税増税は許せません。農業や地域経済が打撃を受けるTPPもとんでもありません。消費税増税キッパリ中止、TPP撤退、西三河の中小企業、農業振興に全力をあげます。

プロフィール 1954年生まれ。県立高浜高校卒。刈谷民主商工会事務局員などを経て現在、党西三河地区委員



日本共産党
宮地いさお

地域を知ってる 政治は大見正にまかせろ!

大見正

デフレ脱却は西三河から!!

昭和33年(1958年)安城市生まれ 愛知県立刈谷北高校卒 関西外国語大学外国語学部 英米語学科卒 衆議院議員 浦野休興 秘書 安城市議会議員(平成7年より2期) 愛知県議会議員(平成15年より3期) 衆議院議員(平成24年初当選) 安城市スカウト連絡協議会会長 防災士 初代安城市長 故大見為次を祖父に持つ

【リニア+ONEの時代をつくる】2027年の開業に向けてリニア中央新幹線が着工しました。車窓一名古屋間が40分で結ばれ、ふたつの大都市がひとつの巨大地域、メガリージョンになっていくこととなります。これにより、情報の流れが、地方から大都市にすなわち東海から東海一方向の流れてはならないまま、過去に整備された地域では、地方から都市への流れが起った事実がいくつもありません。流れを変えるシカケを今からやっておかなければなりません。今から考えるのは、遅すぎます。あと13年しかないのです。東京は、金融や情報が集まることで、商談などを進めるには良い場所です。一方、地方には、その現場があります。生産の現場、実際にどうなっているかが分かる現場です。リニアが開通する時に、実際の生産現場の近くで、商談が進められるような大規模な展示場や、中小企業の高い技術が紹介されてビジネスチャンスが広がるような施設の充実を整えておかなければなりません。また、次世代の自動車やITSを使った交通インフラが実際に始まっている地域、蓄電池や水素を使った社会インフラや水素社会を実現して、東京からわずか40分程度で来られるこの地域の魅力と可能性を積極的に高まり、街の元気や商店街の活性化につながることを考えています。そのために、リニア開通だけでなく、+ONEの地域づくりを実現したいと思っています。【農産物をもっと売り込め】農業に携わる人の平均年齢が68歳だと伝えられています。もう10年も経つと農業の担い手は大きく減ってしまいます。このままでは、地元農産物がばかり国内産農産物さえも安定した供給ができなくなる恐れが出てきました。地方の人口が減少する中で、少量としての農産物を生産して、しかし、外国からの市場開放の圧力や市場経済主義に乗っ取った改革は、日本古来のムラ社会で育まれてきた協同や助け合い、絆やお互いさまのよう、かけがえのない日本人の伝統や文化、心までなくしてしまおう心配があります。そのためには、まず地域の現場から現場本位の改革を進めなければなりません。また、この地域は、農業と工業が混在しながら、お互いが共存共栄してきた地域です。どちらか一方、白か黒かの選択でなく、どちらも成長する道を探ることが政治に求められる事だと感じています。農業の生産現場のすぐ隣に消費者が住んでいる土地柄、生産者と消費者が組む産地、お米のネット販売や、不景気でスーパーが撤退して買物難民が出ている高齢化率の高い地域などでの産地市場の展開など、農産物の販売力を入れた地域の発展に合った施策の実施を後押ししていきたいと考えています。

続行!!景気対策 地方の元気がイッパシ

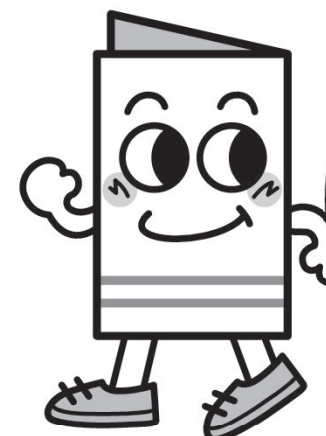
【医療福祉の技術革新と元気に年をとる】人口減少がわかに問題となってきましたが、高齢化社会も深刻化しています。そもそも消費税の問題は、高齢化社会の社会保障費の増大に端を発した問題です。医療費の膨張、福祉施設の不足、医師、看護師、介護士などのマンパワーの不足など目の前の問題として取り組んでいくことはもちろんですが、より治療効果の高い医療技術の開発や、ITによる膨大なデータを一人ひとりに合った医療の実現なども進めていかなければなりません。やや然として、分りにくくもありませんが、私には、ハッキリとiPS細胞を使った医療技術の開発や、医療に関する膨大なデータである医療ビッグデータを使って、治療や投薬効果の高い医療を行える時代をつくっていかねばならないと思っています。また同時に、病気にならないための、予防医療も大得意です。早い受診は、元気で年をとっていく健康寿命が本一役を担う大事なことです。健康診断で、指摘された検査項目を、運動や食生活の見直しなどで改善できる。アフター健康診断の取り組みへの支援と充実がもっと強化されるべきだと考えています。【女性の社会進出と子育て支援を進める】少子化問題は、高齢化問題以上に深刻で、長期的な取り組みが必要です。人口減少は、働く現役世代である生産年齢人口の減少に直結しています。働く人がいなければ企業活動や景気が良くなる筈がありません。そのために外国人を受け入れる議論もありますが、日本の歴史や気質として簡単ではないと思います。そこで、進められるのが女性の社会進出です。安心して子供を産み育てられる環境づくりのために、多様な働き方を認める社会の実現や育休明けの職場復帰がしやすい環境づくり、待機児童をなくしたり、放課後児童施設の増加や預入れ年齢の引き上げなど、様々な問題を一気に解決していかなければなりません。選挙前に行った学童保育の皆さんや私立幼稚園の園長さんとの懇談会でも様々な現場の声を聞かせていただいたところですが、しっかり政策を前に進めていきたいと思います。



自由民主党公認
大見正

衆議院議員総選挙

届けよう あなたの思い 衆院選



投票日 **12.14** 日

投票時間 **午前7時から午後8時まで**

投票方法は

- 小選挙区選挙 候補者名を記載して投票します。
- 比例代表選挙 名簿の届出をした政党その他の政治団体の名称又は略称を記載して投票します。

期日前投票は**12月13日(土)まで**

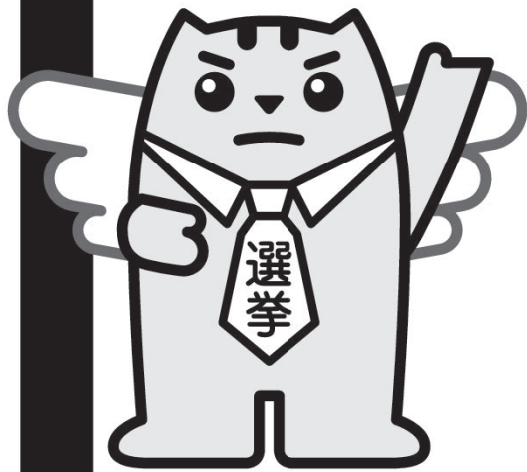
投票日に予定のある方は「期日前投票制度」をご利用ください。詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会におたずねください。

この選挙公報は、愛知県選挙管理委員会のホームページからもご覧いただけます。ホームページアドレス <http://www.pref.aichi.jp/senkyo/>

(1) (この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとりそのまま印刷したものです。)

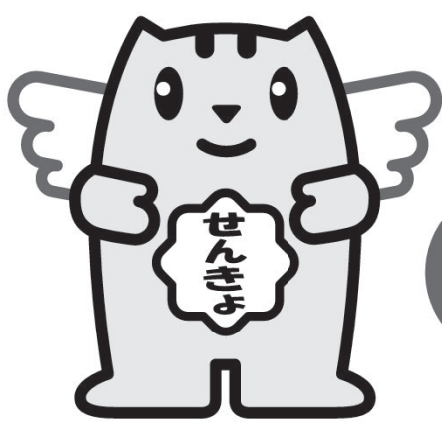
届けよう あなたの思い 衆院選

衆議院議員 総選挙



投票日

12.14日



投票時間

午前7時から
午後8時まで

投票時間は、離島・山間地等の一部の
投票所では異なります。

投票方法

小選挙区選挙

候補者名を記載して投票します。

比例代表選挙

名簿の届出をした政党その他の政治団体の
名称又は略称を記載して投票します。

期日前投票は

12月13日(土)まで

投票日に予定のある方は
「期日前投票制度」をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村の
選挙管理委員会におたずねください。

選挙のめいすいくん

この選挙公報は、愛知県選挙管理委員会の
ホームページからもご覧いただけます。

ホームページアドレス

<http://www.pref.aichi.jp/senkyo/>